



恵比寿ガーデンプレイスで北関東4市の名産品をPR 「きたかんマルシェ2018」開催！

きたかんマルシェ2018

- 期日：9月7日(金)～8日(土)
- 場所：恵比寿ガーデンプレイス
- 主催：北関東中核都市連携会議（前橋市・高崎市・宇都宮市・水戸市）
- 内容：水戸・前橋・宇都宮・高崎の「名物」が一同に楽しめる物産フェア

■都内で3回目の「きたかんマルシェ」が開催！

恵比寿ガーデンプレイスで「きたかんマルシェ 2018」が開催されました。北関東の3県から水戸市・前橋市・宇都宮市・高崎市4市の新鮮な野菜・フルーツ・スイーツ・ご当地グルメ・お酒・工芸品などが一同に集まっていました。また、4市ゆかりのアーティストによる「きたかんアコースティックライブ」、前橋市から「ヘルマンハーブ演奏」や高崎市「だるま絵付けパフォーマンス」等の様々なイベントが開催され、来場者は2日間合計で約3万人でした。

■前橋市と高崎市こだわりの物産をPR！

前橋ブースでは、「林牧場福豚の里とんとん広場」：ぐるぐるウィンナー・熟成ベーコン等を販売し養豚業が盛んな「TONTONのまち前橋」をPR、「良農園」：従来のオクラ品種に比べて3倍以上ねばりがある「ネバオクラ（ヘルシエ）」や黄ニンジンだけを使用したβ-カロテンたっぷりの「やまぶきにんじんじゅうす」等を販売、「渡邊ファーム」：紫のおもてなし（水なす・ブルーベリー・赤しそのミックスジュース）・しそ（赤しそ・梅のミックスジュース）等を販売、「繭美蚕」：町田酒造店・ル・パティスリー・ヒデ・繭美蚕の3者が共同開発した酒粕入りマドレーヌ「美香蔵」等を販売、「田部井俊明」：糖度が高く濃厚な味わいの日本ミツバチを使った国産はちみつ等を販売、「タカハシ乳業」：孀恋の松本牧場から農薬・化学肥料不使用の牧草で飼育された乳牛からの生乳を使用した低温殺菌牛乳やヨーグルト等の販売があり、キッチンカー前橋では前橋市で行われた「第2回キングオブピッツァ」で優勝した「LA NAVE」から本県産の豚肉（近藤スウィンポーク）や梅あられ（赤城フーズ）を使用したピッツァが販売されました。高崎ブースでは、「高崎市内農産物広報活動実行委員会」：高崎市において果物の生産が盛んな様名地域のなし「豊水」やプラム「秋さやか」を販売、「牧野酒造(株)」：中之条町と東吾妻町で栽培された酒造好適米100%で醸した「大盃 特別純米 吾妻玉苗」や県梅品種「紅の舞」を清酒「大盃」に漬け込んだ「大盃 梅酒 紅の舞」等を販売、「やまだや」：野菜ソムリエの店主が厳選した群馬県産きゅうりを使用した「きゅうり漬」等の漬物を販売、「あさやけクラブ」：農薬・化学肥料無使用で作った倉渕地域のなす・トマト・とうもろこし・ズッキーニ等様々な野菜を販売、「焼き菓子のお店 SO」：素材を生かした焼き菓子や各種グラノーラ等を販売、「陶豆屋」：ロンネフェルト紅茶認定店である同店では様々な種類の紅茶や紅茶のかき氷、タピオカミルクティー等の販売が行われ、キッチンカー高崎では、「カフェハルナ」の県内産もつを十石みそ・赤ワインでじっくり煮込んだもつ煮等が販売されました。



きたかんマルシェ



前橋ブースの様子（左から良農園、渡邊ファーム、田部井俊明、繭美蚕、林牧場、タカハシ乳業）



2市のゆるキャラがPR



高崎ブースの様子（左から牧野酒造、高崎市、やまだや、あさやけクラブ）